

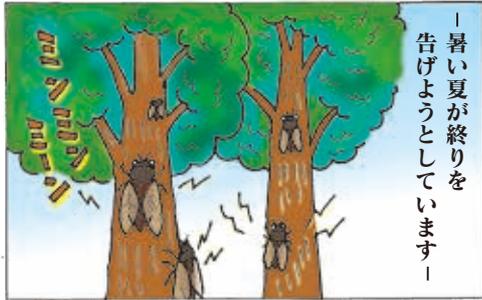
新ガッツだ おまかせくん!

小学校編



作：ネイマール太郎

No.126



「暑い夏が終りを告げようとしています！」



「今年の夏のあつさは異常でしたあとに残ったのはセミの抜け殻だけ！」



「おまかせくんちの夏が終わりました！」



「リオの夏は熱かった残るのは抜け殻だけ！」

※パラリンピックは9月7日から始まります

私の宝物

かやじま こうすけ
萱島 宏介くん
国東町鶴川
(3歳8か月) 母：美和さん

「やんちゃで元気の良い「こうすけくん」は、お兄ちゃんが大好き。自然と友達の輪ができる、明るい人になってね。(母)」

私の達人な秘訣5

勝田 雅子さん(89歳)
武蔵町糸原

書道の先生だった父の影響で、小学校1年生から、ずっと書道を続けています。私は、「書けば書くほど字は上達すると信じ、書き続けること」を心がけています。父に褒められたくて始めましたが、今は書くことが楽しいので、体力の続く限り続けていきたいです。



国東を元気にする人 17

里の駅「ふるさと市場R213」を運営するiオリーブのみなさん

iオリーブは、今年の3月末に休止になった「里の駅ふるさと市場R213」(以下ふるさと市場)を再開するために、今年の4月に地元の女性を中心に結成されました。

9月1日にオープンしたふるさと市場では、これまでの農産物の直売に加え、カフェを開設し、ランチや自家製スイーツも提供するようになりました。

代表の木付弘子さんは、「私も、ふるさと市場を利用していた一人なので、地元の方が多く利用していた集いの場にすることが第一です。また、今回開設したカフェに若い方や空港を利用する方にも来てもらい、多くの方でにぎわう場所にしていきたいです。」と抱負を語ってくれました。



【問合せ先】里の駅「ふるさと市場R213」 ☎0978-67-3362

編集後記

この夏の祭りで、印象的だったのが、弁分八坂社祇園祭です。山車に乗っているのは、全て地元の子どもで、ここ数年子どもが徐々に増えており、叩く鐘が足りずに交代で叩いているそうです。結束力のある地域だと思ってはいましたが、改めて弁分地区の底力を感じました。(福田)